

## ●七里長浜（飛砂対策）

### 【経緯】

七里長浜は、十三湖から鱒ヶ沢にかけて、南北に長さが約7里（約28km）ある長大な砂浜です。その砂浜に沿ってそびえる屏風山に、防風や飛砂の目的で昔から植林が進められてきました。

### 【活動状況・成果】

国直轄による海岸林造成事業が昭和7年（1932年）より本格的にスタートしました。砂丘や砂草地を造成し、その後順次クロマツを植栽し、保育事業を進めてきました。その結果、国有林において約1,000ha、民有林において約1,900haに及ぶ海岸林が造成され、飛砂等の被害から津軽平野の人々の生活を守り、地域の主要産業であるメロンやスイカの農地保全に寄与しています。



海岸林造成風景(着手前～施工中～完成)

青森港湾事務所 <http://www.pa.thr.mlit.go.jp/aomori/index.html>

（その他の港の概要 より）

林野庁HP <http://www.rinya.maff.go.jp/index.html>

（治山事業 より）